

**留学先国名** : 台湾

**留学先学校名** : 靜宜大學

**留学期間** : 平成 28 年 2 月 18 日 ~ 平成 28 年 6 月 26 日

私は留学を行う前までずっと中国語を勉強していた訳ではなくもともとは英語を勉強していました。しかし今後の活躍を考えると中国語の必要性を感じ取り勉強をはじめました。台湾に到着してからは毎日四時間の中国語授業、午後には交換留学生の授業も選択しており、日々忙しく、また充実した日々を過ごせました。留学当初は不安がたくさんありました。しかし不安とともにこれから始まる新生活への期待も高まりつつありました。台湾に留学して感じたことは日本とは全然違うということです。台湾の気候も日本とは似て非なるものでした。寒いと感じていたのにいつの間にか夏が到来し、湿気も日本よりかなり多く最後まで耐えられませんでした。いくら知識として現地のことをわかっていても実際に体験することは全く異なりました。現に私の友人はほとんど夏にも関わらず風邪を引いてしまいました。その理由としては暑すぎるが故にクーラーのつけっぱなしで体が冷え続けてしまったからでした。また、ルームメイトがいたため自分の意見をしっかりと表現しないと彼らは「これでいいのだ。」と考えるため快適なものするためには意見をしっかりと言うことが大事でした。日本では言わなくてもわかってくれる。などと考える人がまれにいますが海外であり日本でないので自分でどうにかするしかありません。私はそうして今まで誰かに甘えながら暮らしてきたことによりよく気づくことができました。ここではわからなければすぐ放置する、知っている人に聞くなどではなくまず自分でどうにかしてみよう、調べてみよう、そうしてそれでもわからなくなってやっと他人に助けを求めるようになりました。台湾での普段の生活は授業で学んだことを中国からきた留学生や台湾現地の学生と実際の会話で使用して定着させていくということが大半でした。一人で勉強ばかりしているよりは実際に話している方がぐんと語学力が伸びたことが実感できると思います。実際に友人ができてからの方がネイティブの言い回しなどもだんだんと覚えてきて周りからもうまくなったと言われることが多くなりました。留学にきて授業に出て勉強ばかりでもいいとは思いますが、やはりいつでも会話の練習ができるという環境を鑑みれば、外に出て過ごすということも悪くはありませんでした。そうした生活を 1 ヶ月ほどすごしたら日常生活の会話はほとんど滞りなくできるようになり、留学を終えたいまでは以前とは比べ物にならないくらいに成長できたと思います。台湾での授業は実は毎日 2 時間の授業と交換留学生の授業でしたが、私はそれではもの足りず自分で授業料を払い毎日 4 時間に変えました。台湾の靜宜大學は周りは自然の多い場所でも勉強に集中できる場所であり、私はとても環境に恵まれていたと思います。奨学金のおかげで費用を節約することができて、またそのお金を授業料のために費やすことができました。中国語ができてくるようになると友達もまた増えてきていいループができました。そうして培うことができた中国語を今ではどうにかして活かすことのできる仕事を考えています。卸売りや小売りなどの流通業や翻訳など幅広く考えています。留学前に考えていたこともありましたが、留学をしていろいろな経験をしていろいろな人と出会い考えていくうちに気持ちも変わってきました。それと 2016 年の 11 月には中国語検定の受験も考えていて留学の成果をわかりやすく評価す

るとともにそれを上手く活かせるようにします。当初の目的通り私は将来の仕事をする上で信頼できる友人もできました。なにより日本では経験できないことが経験できて私の価値観に大いに影響を与えたことも感じました。これから留学をする人たちには日本ではできないことや今までしてこなかったことに一度挑戦してみるということをしてほしいです。せっかく留学に来たんだから、というように動機付けから始まったことでも私はとても楽しく過ごすことができました。今までの私は特に思い立った行動をしてきた訳ではなく無難に過ごしてきました。しかし留学ではせっかくだから、という気持ちでいろいろなことに挑戦することができて様々なことを成し遂げられたと思います。留学の目的が語学の向上や、恋人作りなどなんであれ目的を果たすためには思い切った行動が必ずと言うほど必要だなということを私は実感しました。しかし留学を語学などの向上を目的とするより、留学後に何をしたいか、どういう進路に進みたいかを明確にしてそのための通過点ととらえるほうが留学を単なる語学勉強で終わらせずにすむかと思います。いろいろなことを試して遊んだり勉強したりして、最後には後悔のないように留学生生活を振り返ることができれば私はそれは成功した留学と考えているため、後悔のないように一生懸命がんばってほしいです。